

拒絶理由通知書



特許出願の番号 特願2002-311051
起案日 平成16年 3月25日
特許庁審査官 吉野 公夫 8106 2V00
特許出願人代理人 西 和哉 (外 5名) 様
適用条文 第29条第2項

F008579
USD 2/10

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の請求項1～9に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

特開平06-289396号公報 (【0030】～【0034】等参照)
特開平04-090511号公報
特開昭63-247726号公報
特開昭63-221321号公報
特開平08-188658号公報
特開平06-336530号公報

親水性膜の上に機能層 (配向膜や保護膜) を設けるものは上記第1～4の引用文献において知られており、また、ポリエリレン等をプラズマ処理・紫外線照射により親水化することは上記第5・6の引用文献等において知られており、本願のもののようなデバイスを構成することは当業者が容易に行うことのできる設計上の事項であるものと認められる。

この拒絶理由通知書の内容に関するお問い合わせは、特許庁特許審査第一部応用光学・吉野公夫 (03-3581-1101内線3229)まで。

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 I P C 第7版 G 0 2 F 1 / 1 3 3 7
G 0 2 F 1 / 1 3 3 3 5 0 5

- ・先行技術文献 実開平05-004135号公報
- 特開平06-018889号公報
- 特開平06-018898号公報
- 特開平06-281939号公報
- 特開平10-123500号公報